

競技注意事項

1. 競技規則は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則と第63回北信陸上競技選手権大会申し合わせ事項によります。
2. スタートについては、競技規則第162条5(C)「スタートにおける警告」に関する2018年度改正ルールを適用します。

小学生リレーのスタートコールについては「On Your Marks(オン・ユア・マークス)」、「Set(セット)」とします。また、小学生の不正スタートについては、同じ選手が2回不正スタートを行った場合に失格とするルールを適用します。

3. 招集について

- (1) 競技の招集については、**競技場所現地集合**です。

小学生の現地集合について、付添者が現地まで引率してください。荷物については、付添者が預かり観覧席(正面スタンド)。まで移動してください。

- (2) トラック競技の招集完了時刻は**競技開始15分前**とする。ただし、トラック競技で組数の多い種目の招集時間は、組によって変わる場合がある。**競技日程**で確認してください。

- (3) リレーのオーダー用紙は、**招集完了時刻の1時間前までにT I C**へ提出してください。

- (4) 中学男子3,000m・一般男子5,000mの競技については、通しビブスを**受付**で配布する。(中学生男子は、受付時ではなく後で受け取りに来てください。ただし、通しビブス(ナンバーカード)を受け取ることが招集ではないので、**招集完了時刻前に競技場所現地**に集合してください。

- (5) 800m以上の長距離種目・4×400mリレー・小学生リレーの最終走者には、**腰ビブスを現地集合場所**にて配布します。

- (6) フィールド競技は種目によって20~50分前と異なるため、**競技日程で確認**してください。

4. 投てき種目の練習投てきは、引率者や付き添いを同伴した上、投てき練習場(アクアウイング隣の運動広場)で練習することができます。砲丸投については補助競技場においても行うことができます。練習投てきの際は安全に配慮して行い引率者や付添者がいない練習は、しないでください。

5. 厚底シューズ使用について

小学生については、適用しません。

フィールド種目において TR5.5 は適用しません。

靴底の厚さ (TR5.5 に基づく)

種目	ソール最大の厚さ	補足
800m 未満のトラック種目 (含むハードル)	20mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m 以上のトラック種目	25mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。

6. フィールド種目の試技は、トップ8を行います。

- ・ 中学男子女子走幅跳は、人数が多いため、2組に分けて予選を行います。予選試技3回の最高記録のうち、1、2組を合わせて上位12人が決勝を行います。

決勝試技は3回のみとし、トップ8は行いません。また、決勝順位を決める際、予選の記録は反映させません。(TR25.6[注意] iii 及び TR25.9 を適用)

7. フィールドにおいて試技を命ぜられてから、次の時間は通常の場合超えてはなりません。

残っている 競技者数	単独競技		
	走高跳	棒高跳	その他
4人以上	1分	1分	1分
2～3	1分30秒	2分	1分
1	3分	5分	—
連続試技	2分	3分	2分

8. 跳躍競技のバーの上げ方は、競技レベル・コンディション等を勘案し審判長が指示をします。

9. 跳躍種目のアスリートビブスは、胸または背のいずれかでよいです。

10. スパイクのピンは、トラック競技9mm以下、走高跳・やり投は12mm以下とします。

11. 競技結果は、競技場内に掲示はしませんので別紙掲載のQRコードで速報をご確認ください。

12. すべてのごみは各自お持ち帰りください。

13. プログラムの修正、大会中のトラブルなどは、大会TICまでご連絡ください。